



日本物理教育学会 ニューズレター

学会行事 | **物理教育関連行事** | **支部行事** | **事務局より**

2019年度日本物理教育学会年会／物理教育研究大会の開催について (続報)

今年度の日本物理教育学会年会／物理教育研究大会についての詳細が決まりました。最新情報は、大会ホームページ <http://pesjh.jp/pesj2019/> でご案内しています。

【日程】2019年8月8日(木)～9日(金)

【会場】北星学園大学(札幌市厚別区大谷地西2-3-1)

【参加申込】参加は大会会場でも受け付けますが、準備の都合上、できるだけ7月19日(金)までにお申し込み下さい(発表申込はすでに終了しております)。

【大会テーマ】中学・高校・大学をつなぐ物理教育～すべての生徒・学生のために～

【全体企画】

テーマ：中学・高校・大学をつなぐ物理教育～すべての生徒・学生のために～

趣旨：2009年(平成21年)3月に告示された現在の高等学校学習指導要領では、理科の必修科目について基礎を付した科目から3科目となったことから、「物理基礎」の履修率が大きく上昇することが期待されました。しかし現状においても、「物理は難しいので、すべての生徒が理解はできない」「物理を大学入試科目とする生徒がおり、授業を易くすることはできない」「物理教師が足りない(物理は担当できないという理科教師が多い)」, だから「すべての生徒・学生が物理を学ぶことは無理」という意見は根強く残っています。これらの意見に対して、大会参加者一人一人がどのような立場なのかを意見交換(討論)し、様々な考え方を共有することを全体討論の目的としたいと考えています。

【日程概要】

8月8日(木) 午前：開会, 原著講演1～昼食, ポスターセッション～午後：特別講演(笹木敬司氏(北海道大学大学院 教授)「光のピンセット」), 原著講演2～懇親会

8月9日(金) 午前：原著講演3～昼食, ポスターセッション～午後：原著講演4, 全体企画, 閉会

※8月7日(水) 午後には評議員会, 支部長会議, 理事懇談会を開催します。会場：北星学園大学C館(50周年記念ホール, 他)

【参加費等】：会員(入会申請中を含む)：研究大会参加費3,000円(学生会員で減免申請者

は2,000円), 非会員: 研究大会参加費4,000円 (学生は2,000円)

【後援】文部科学省, 日本物理学会, 応用物理学会, 日本理化学協会, 北海道教育委員会, 札幌市教育委員会, 北海道高等学校理科学研究会 (一部申請中を含む)

編集委員会より-投稿原稿種別の新設について-

本学会誌投稿原稿の種別Bに, 「日々の試行・取組」が新設されました. 新規性にとらわれず, 教育上の日々の試行錯誤をご報告いただくことにより, 会員間でも情報交換を目指すカテゴリーです. 詳細は, 67巻1号掲載の投稿規程をご参照ください.

事務局より

- ▶E.F.Redish 著・日本物理教育学会監訳「科学をどう教えるか—アメリカにおける新しい物理教育の実践—」(丸善出版)が第7刷となり, 大変好評を得ています. 詳細は, 下記サイトをご覧ください.

http://pesj.jp/doc/per_book2013.pdf

- ▶本会では物理教育研究メーリングリストを設けています. 参加をご希望の方は, 件名に「per-ml 参加申し込み」, 本文に会員番号と氏名を記載し, MLへの投稿に使用するメールアドレスから, 以下のアドレス宛てにメールを送信してください.

per-ml-adm (at) pesj.jp (ただし, (at)は@で置き換えてください)

MLの詳細については, 次のウェブサイトを参照してください.

http://pesj.jp/research/ml_per

- ▶ニューズレターで広報したい行事などありましたら, 9月30日までに以下のアドレス宛てにご連絡ください.

news(at)pesj.jp (ただし, (at)は@で置き換えてください)

編集委員会で掲載の適否を審議し, 記述を編集いたします.

発行: 日本物理教育学会会長 村田 隆紀

編集: 日本物理教育学会 ニューズレター編集委員会

発行日: 2019年7月16日